

古典

- ①文法プリント（月曜日配信）および古文単語テスト（木曜日配信）に取り組む。
*もし文法プリントで分からない所があった時は、Classiの動画を見て復習をすること。
- ②過程の演習 新国語問題集アシスト第21集（古典） **1**・**3**・**12**

国語理解・現代文

- ①私大対策評論20 Standard **1**～**10**
問題集P4～7に書かれている「評論の読み方」を確認してから、問題演習に入ること。また、読解の際には、問題文に線を引いたり、書き込んだりしながら、なぜその答えになったのか根拠が分かるようにしておくこと。ノートに要旨や文章の構図をまとめ、分からなかった語句・キーワードをまとめておくとさらによい。
- ②現代文キーワード読解 第2章「科学」～第7章「現代社会」までをノートにまとめる。
ノート見開き1ページに各章の内容をまとめながら、語句やその分野で必要な知識を覚えること。
*Classiに掲載している卒業生が実際にまとめたプリントを参考にに取り組むこと。

普通コース

国語表現

- ①国語表現ナビ 1冊
進路決定の場面では、志望理由書や小論文・課題レポート等、論理的な思考力と表現力が求められます。適切な表現で書けなくては、正確に相手に自分の意思を伝えることができません。「国語表現ナビ」に取り組み、表現力の基礎を定着させましょう。授業再開後は、現代文の教科書を利用しての文章読解や小論文の書き方を勉強していきます。なお、取り組むペースの目安はClassiの内容を確認すること。

古典*選択者のみ

- *文法プリント（月曜日配信）および古典単語テスト（木曜日配信）に取り組む。
*もし文法プリントで分からない所があった時は、Classiの動画を見て復習をすること。

特進コース

学年・コース・教科	教科書・問題集	動画
高3特進（数Ⅲを受験で使う人）	数学Ⅲ P126～175 までを予習する。 （例題を見て、練習問題を解く） 余裕があれば4STEP にも取り組む。	数学Ⅲ 極限 微分法
高3特進 理系数学ⅠAⅡB	Set Up 数学演習ⅠAⅡB標準 [受験編] のp46～p83 *ⅠAのみで受験の生徒は4STEPⅠAで苦 手分野を徹底的に解くこと。	数学ⅠA、ⅡBの自分の苦手な 分野を学習する。
高3特進・数学ⅠAⅡ B演習	2021共通テスト対策 実力養成重要問題集 P7～71 目標解答時間をはかり、解ききれなかつ たときは延長して解く。解答しわからな いところを動画などで学習する。	数学ⅠA、ⅡBの自分の苦手な 分野を学習する。

文理コース

学年・コース・教科	教科書・問題集	動画
高3文理 数学Ⅲ	classiの動画で予習をし、教科書 p6～p78の 「例・例題・応用例題」を解くこと。なお、学 校再開後にこの範囲は学習済みとして進むた め、真剣に取り組むこと。	数学Ⅲ 「複素数平面」 「式と曲線」の動画全て
高3文理 数学ⅠA ⅡB（ⅡBまで履修 する人）	【ウィナー2】 P.51 『THEME23 複素数と方程式②』まで	わからない単元については classiの単元から確認し各自で 視聴すること
高3文理 数学ⅠA ⅡB（ⅠAを履修す る人）	【実力強化問題集 数学ⅠA】 P4～20「数と式」、P69～93「場合の数と確 率」のうち、それぞれの項目の <u>必修編のみ</u>	わからない単元については classiの動画や教科書を参考に 学習する
高3文理 選択数B	【重要問題演習 2021共通テスト】 P.80 問題58まで	わからない単元については classiの単元から確認し各自で 視聴すること

普通コース

学年・コース・教科	教科書・問題集	動画
高校3年普通コース・数学ⅠA研究	プレウィナー・数学ⅠA P4～23	数学Ⅰ 数と式
高校3年普通コース・数学ⅠA研究	プレウィナー・数学ⅠA P58～75	数学A 場合の数と確率
高校3年普通コース・数学ⅠA・ⅡB研 究	プレウィナー・数学ⅡB P4～19	数学Ⅱ 式と証明
高校3年普通コース・数学ⅠA・ⅡB研 究	プレウィナー・数学ⅡB P86～105	数学B ベクトル

※プレウィナーを学習しましょう。左ページに例題があるので、それを確認してから右ページを解きま
す。わからないところがあれば、classiの動画を単元から検索して参考にしてみてください。（Classiの
動画は単元別・テーマ別に細かくいろいろな講座がありますので、テキストの問題に近い動画が見つか
ると思います。）もちろん今までの教科書に戻って学習するのもよいでしょう。休校明けにはここまで
を学習し、理解しているものとして、授業を始めます。確認テストを行いますので、本気で取り組ん
でください。

高3 英語 臨時休校中の課題について

【Communication 英語Ⅲ】

- ・共通：システム英単語 1~1400 ※2日に1回のペースで小テストをします。例:1~200のうち100個
- ・特進・文理：LANDMARK3 Lesson 1~2 教科書 pp10~42 ワーク pp4~15 予習ノート pp2~15

やり方

- ①Lessonの単語プリント(PDF)を使って、新出単語の意味の確認を行う。
- ②教科書本文を読んで、パラグラフ(段落)ごとに要約を行う。★何を伝えたいかを自分で考える
- ③教科書本文の後ろにある Questions を解く。
- ④教科書本文の後ろにある Review the Text を使って、本文の速読を行う。
→その際に、わからない文章はチェックすること。
- ⑤④でわからなかった文章を対訳プリント(PDF)を使って、細かく確認する。
- ⑥教科書本文の後ろにある Organizer を使って、本文の内容把握を行う。

以上のことを本文の内容、英文含め完璧になるまで繰り返し行う！

- ・普通：LANDMARK FIT 3 Lesson 1~2 教科書 pp10~41 ワーク pp2~21 予習ノート pp2~33

やり方

- ①予習ノートを使って、本文の精読を行う。
- ②本文でわからない単語が出てきたら、辞書等を使って調べる。
- ③教科書本文の右ページにある Word Hunt、Skimming と Comprehension を解く。

わからないことは調べて完璧な状態にしてください！

【英語発展】

- ・特進・文理：Vintage 第1~9章、17章、22~25章 番号 1~430、526~671、848~1307
※わからない場合は classi を参考に利用してください。基礎~応用まで短い時間で確認ができる動画があります。
※2日に1回のペースで小テストをします。

範囲 全15回

- | | |
|-----------------------|--|
| [1回] 第1章「時制」、第2章「受動態」 | [2回] 第3章「助動詞」 |
| [3回] 第4章「仮定法」 | [4回] 第5章「不定詞」 |
| [5回] 第6章「動名詞」、第7章「分詞」 | [6回] 第22章「動詞イディオム」 848 ~ |

- | | | |
|---|--|---|
| 973 | [7回] 第8章「関係詞」 | [8回] 第9章「接続詞」 |
| | [9回] 第10章「前置詞」 | [10回] 第11章「比較」 |
| | [11回] 第22章「動詞イディオム」 974 ~ 1114 | [12回] 第17章「動詞の語法」 526 |
| ~ 576 | | |

- | | |
|---|---|
| [13回] 第17章「動詞の語法」 577 ~ 622 | [14回] 第17章「動詞の語法」 623 ~ 671 |
| [15回] 第23章「形・副のイディオム」~第25章「前置詞のイディオム」 | |

・普通：Vintage p20~196 番号 1 ~ 430

※わからない場合は参考書 be や classi を参考に利用してください。基礎～応用まで短い時間で確認ができる動画があります。

【英語研究】

・特進・文理：共通テストドリル 英語リスニング（緑色） 1 ~ 10 ※3日に大問1個のペース

やり方

- ①テキストを使って、リスニング CD を聞いて問題を解く。(何も調べないで)
- ②解説冊子を見て、わからない単語・表現を調べて書き込む。本文の内容を確認する。
- ③解説冊子のスクリプトを見ながら、リスニング CD を聞いて文字を追っていく。
→聞いた音と文字を一致させる作業
- ④もう一度、①の作業をする。

※④で満点が取れない場合は、②→③の作業に戻ってもう一度、④を行う。繰り返し行うことが重要！
1回リスニングを3回×10分なので、約30分を目安に行ってください。

<planning のすすめ>

上記されているものを行っている前提で休校明けの授業は展開していきます。英語科が考えている英語にかける1日の勉強時間は最低2時間です。そのため、1日に何をどのくらい進めていくかが非常に重要になります。下に1週間の planning の例を載せておきますので、参考にしてください。

<1週間の例>

	月	火	水	木	金	土	日
毎日やること	シス単 ×100個 Vintage ×1章分						
その日にやること	・英語研究のリスニング ・Vintage小テスト	・シス単小テスト ・COM英Lesson1前半①	・Vintage小テスト ・COM英Lesson1前半②	・シス単小テスト ・英語研究のリスニング	・Vintage小テスト ・COM英Lesson1後半①	・シス単小テスト ・COM英Lesson1後半②	・Vintage小テスト

あくまで例なので、必ずこの日程でやる必要はありません。自分自身で進めているテキストがあれば積極的に進めてください。ここに掲載されている内容は最低ラインであることを忘れないようにしてください。先を見通して5月6日までに終わるように計画を立てること。英語科一同、本気で応援しています。いいスタートを全員で切りましょう！

●物理

★課題の目的

物理現象を自分の言葉で説明できるようにし、指定範囲のリードαの問題を解く力をつけること。そのため
の手法は問いません。おすすめ方法は、Classi→Try IT→リード+教科書（参考書）の順で学習すること
です。

なお、ここで示した範囲は、授業再開後も一から詳しく説明する予定はありません。そのつもりで取り組
むようにしてください。この他にお伝えしたいことはClassiを通して発信する予定です。定期的にチェック
するようにしてください。

○特進コース

教科書		① Classi	② Try it!	リードα
p 206 ～228	1 静電気力	第23章 電磁気学 23-1 静電気 ～23-25 箔検電器の仕組み	電磁気1 帯電と静電気 力 ～電磁気1 1 誘電分極	第21章 (例題と基本 問題)
	2 電場			
	3 電位			
	4 物質と電場			
p 229 ～240	5 コンデンサ ー	第24章 コンデンサー 24-1 コンデンサーの仕組み ～24-12 コンデンサーの接続		第22章 (例題と基本 問題)

○文理コース

教科書		③ Classi	④ Try it!	リードα
p 141 ～150	3 波の伝わり方	第20章 20-7, 9, 6, 10, 11, 12, 13	波動 18 ホイヘンスの原 理… 波動 27 波源が逆位相の … 波動 28 距離差の上限	第16章 (例題と基本 問題)
p 152 ～159	1 音の伝わり 方	第21章 21-1 音波と音速 ～21-14 ドップラー効果 3	波動 15 音源が動くドッ プ… ～ 波動 17 反射があるドッ プ…	第18章 (例題と基本 問題)
	2 音のドッ プラー効果			
P164 ～195	1 光の性質	第22章 ※入試頻出 22-1 光の種類と特徴 ～22-20 ニュートンリングに …	波動 19 屈折の法則 ～ 波動 35 分散、散乱、偏光	第19, 20章 (例題と基本 問題)
	2 レンズと鏡			
	3 光の干渉と 回折			

どのような方法で勉強すべきかわからない人のために、上記のツールのレベル感とアクセス方法を載せま
すので、参考にしてください。

① Classi : 基礎～基本レベル

- ・教科書の内容理解として活用しやすい。
- ・ホーム→学習動画→課題配信→動画→キーワードで検索 『23 電磁気』 / 『24 コンデンサー』 (特進)
『20 波動』

② Try IT : 基礎～標準レベル

- ・教科書の内容理解として活用しやすく、例題レベルの解説をしっかりとってくれるのでリードでの問題演
習とつながりやすい。
- ・Youtubeで『Try IT 電磁気』 (特進) ・『Try IT 波動』 (文理) で検索

●化学

○特進コース

	単元名	教科書	セミナー演習ページ
化学基礎 基礎コース	酸化還元と酸化数	p156～160	セミナー化学基礎 p92～111
	酸化還元滴定	p161～168	
	金属のイオン化傾向	p170～175	
理科 化学 基礎コース	周期表と元素の性質	p198～275	セミナー化学 p99～133
	気体の性質と製法		
	気体の乾燥		
	アルカリ金属とその化合物		
	2族元素とその化合物		
	13族～17族の物質とその化合物		
	遷移元素とその化合物		
	化学工業	p106～125 化学基礎 p174～184	セミナー化学 p55～65
	電池		
電気分解			

※① 教科書の該当するページも見ながら、動画を見ること。教科書もしっかり読むこと。

※② 見終わったら、セミナー化学の問題を解くこと。基本問題までは必ず解き、発展問題は自由。問題を解くときは必ずノートに書き、間違えた場合は赤ペンで重要な知識、ポイントを書き込むこと。

○文理コース&普通コース 化学

	単元名	教科書	セミナー演習ページ
化学 基礎コース	周期表と元素の性質	p198～275	セミナー化学 p99～133
	気体の性質と製法		
	気体の乾燥		
	アルカリ金属とその化合物		
	2族元素とその化合物		
	13族～17族の物質とその化合物		
	遷移元素とその化合物		
	化学工業	p298～385	セミナー化学 p143～183
	有機化合物の特徴と分類		
	組成式、分子式、構造式の決定		
	脂肪族炭化水素		
	油脂とセッケン		
	芳香族炭化水素		
	酸素を含む芳香族化合物		
窒素を含む芳香族化合物			
芳香族化合物の分離			

※① 教科書の該当するページも見ながら、動画を見ること。教科書もしっかり読むこと。

※② 見終わったら、セミナー化学の問題を解くこと。基本問題までは必ず解き、発展問題は自由。問題を解くときは必ずノートに書き、間違えた場合は赤ペンで重要な知識、ポイントを書き込むこと。

○文理コース&普通コース 化学研究

	単元名	教科書	セミナー演習ページ
化学基礎 基礎コース	酸化還元と酸化数	p156～160	セミナー化学基礎 p92～111
	酸化還元滴定	p161～168	
	金属のイオン化傾向	p170～175	
化学 基礎コース	電池	p106～125	セミナー化学 p55～65
	電気分解	化学基礎 p174～184	

※① 教科書の該当するページも見ながら、動画を見ること。教科書もしっかり読むこと。

※② 見終わったら、セミナー化学の問題を解くこと。基本問題までは必ず解き、発展問題は自由。問題を解くときは必ずノートに書き、間違えた場合は赤ペンで重要な知識、ポイントを書き込むこと。

●生物（全コース）

☆*Try IT内の動画+教科書+*配布プリント（+セミナー（問題集））を用いて、学習を進めてください。

*Classiに該当範囲の適切な動画が存在しないため、代替として「Try IT」の動画を利用してください。
(https://www.try-it.jp/k/science_biology/)

※「配布プリント」は、Classiを通じて配信します（少し遅くなるかもしれません）。大学入試で合格を勝ち取るために必要な情報を全てまとめたものです。空欄の答えも一緒に配信するので、教科書とともに学習の中心に据えて活用してください。

順番	Try IT 動画	教科書	配布プリント
①	植物の発生	p214～231	No. 73～76
②	植物ホルモンと環境応答	p242～255	No. 77～82
③	花芽形成と防御応答	P256～267	No. 83～85

(注)生物の学習で最も大事なのは、学んだ内容を自分で説明できるようにすることです。教科書の太字の用語の意味（定義）を説明する訓練をしておくと、成績はぐんぐん伸びていくでしょう。なお、ここに示した範囲は学校が再開されたとしても授業では一から詳しく説明はしない予定なので、そのつもりで取り組んでください。また、より詳しい生物学習法など、皆さんにお伝えしたいことはClassiを通じて配信していく予定なので、定期的にチェックしてください。

世界史B

・Classi 動画 地理歴史 世界史

<中世ヨーロッパ>

『32 西ヨーロッパ封建社会の動揺 ①～②』

『33 中世キリスト教史 - 中世キリスト教史 (1) ～ (3)』

『34 中世のイギリス・フランス ①～②』

『35 中世のドイツ・イタリア・イベリア半島 ①～③』

『36 中世のロシア・北欧・東欧 ①～③』

『37 ビザンツ帝国 - ビザンツ帝国史 (1) ～ (2)』

『星征史のセンター文化史 第5章 中世 1～3』

※Classi 上にいつもの授業で使っている「プリント」・「プリントの解答（蛍光ペン入り）」をあげておきます。できれば自宅で印刷をして、動画視聴後にその範囲のプリントを自分で完成させていってください。

世界史研究

・Classi 動画 地理歴史 世界史

<近世ヨーロッパ>

『39 大航海時代 ①～②』

『星征史のセンター文化史 第6章 ルネサンス 1～3』

『42 宗教改革 ①～③』

※Classi 上にいつもの授業で使っている「プリント」・「プリントの模範解答（蛍光ペン入り）」をあげておきます。できれば自宅で印刷をして、動画視聴後にその範囲のプリントを自分で完成させていってください。

特進コースとチャレンジクラスはとにかく1-1～5-7までを復習・予習し、古代中世を5月6日までに完璧にすること。それさえやっていたら受験は大丈夫！安心してください。

受験で日本史を使わないものは、本や大河ドラマなどに接して歴史を楽しんでください。歴史は教養として大事です。ただし、2年生の復習は怠らないこと。

- ・本間プリント（5番台）をWeb上にアップする予定
*各自以下の動画・教科書・資料集を参考にして、学習を進めてください

・Classi 動画 地理歴史 日本史

<院政期・鎌倉・南北朝・室町時代>

『5-4 南北朝時代』～『10-9 都市の発達』

『2-5 室町時代の仏教 1』

『2-6 室町時代の仏教 2』

『2-9 南北朝文化』

『2-10 北山文化』

『2-11 東山文化』

『2-12 民衆芸能の流行』

『7-補 武士の生活』

*これらの動画以外にスタディサプリ等を使用したい場合は、それでも構わない。

政治経済

政治経済では休校期間中、以下の範囲を学習してもらいます。勉強のやり方、プリントなどはClassiにて配信します。詳細は以下の通りです。

- ・教科書を読む（経済分野）

範囲：p. 121～126【経済主体と経済活動】

p. 127～132【市場経済の機能と限界】

p. 133～136【経済成長と景気変動】

- ・Classi 単元別学習 公民 政治経済

<経済>

『市場経済のしくみ』

『経済主体と経済活動』

『経済成長と景気変動』

※4/20～の週以降は内容を変更する可能性があります。変更する場合もclassiにて詳細を配信しますので、随時ご確認ください。

◇保健体育の教員より 高校3年生へ 4月の課題◇

①SOEI体操を覚えて、オリジナルダンスを考えよう！

昨年度の体育祭で話題を呼んだSOEI体操。その動きや順番を再度思い出しましょう。

お手本動画を配信しますので、それを見ながら踊れるようにしてください。

また、終盤の「TT体操」「パンケーキ食べたい」「U.S.A」のフリの部分は、新しいものを各自で考えてきてください。なんでもいいです。リズムに合わせて、みんなでやると楽しいフリを考えてみてください。授業が再開した際には『第1回SOEI体操コンテスト』を開催します。

テストも兼ねて、それぞれが考えてきたものを全員に発表してもらおうと考えています。

毎朝5分、SOEI体操をして身体を動かして、運動不足を解消しましょう。

②気分転換に身体を動かそう！

外出できず、自宅にいて動ける範囲は限られているかもしれませんが、体操以外にも可能な限り

1日1回、体を動かしましょう。勉強の合間に、少し空いた時間に、身体のリフレッシュも兼ねて、ストレッチ等で体を伸ばそう。今後、参考にいくつかの動画やサイトURLを配信していきますので、チェックしてみてください。

運動部に所属している人や体育系大学への進学を考えている人は、ぜひストレッチに加えて、軽いジョギングや筋力トレーニングにも挑戦してみよう！！

【音楽Ⅱ】課題

《担当教員より》

こんにちは。音楽の授業を担当する寺西里江子です。皆さんとじっくり顔を合わせるのは1年ぶりですね。実際の顔合わせは先に延びてしまいましたが、また一緒に授業ができるのを楽しみにしています！

「音楽概論」と並行してこの授業を選択している人も大勢いますが、こちらの授業は、基本的に実技や鑑賞を皆で楽しみながらやっていく雰囲気になりたいと考えています。休校中は以下の課題に取り組んでもらい、授業再開後に活用していきます。特に課題の3番目は、「自分らしさ」を大切にチャレンジしてください！よろしくお願いします。

《課題1》 校歌の復習

♪これは問題ないと思いますが…校歌の歌詞・メロディーに不安なところがある場合は、確認しておきましょう。

《課題2》 ハンドベルの予習 教科書9p「川の流れのように」

①楽譜に音名（ドレミ）を書き込んでください。ハモリの部分も全部！

※調号の付く音（「シ」と「ミ」にb）に注意しましょう。

②You Tubeなどで、メロディーを覚えておきましょう。ハモリの部分は、教科書オリジナルのものなので、授業で音を確認しますが、自宅にピアノやキーボードがあって自分で音が取れる人は、自主的に音取りを進めてOKです。

《課題3》 好きな歌をマスター&アピール！

①自分の好きな歌を1曲、いつでも発表（演奏）できる！という状態まで練習しましょう。

伴奏はYou Tubeでカラオケバージョンを探したり、自分で弾き歌いをしたり、あるいはアカペラでも構いません。曲のジャンルも自由です。

毎年、1学期の実技試験は歌の自由課題となっているので、その準備のつもりでお願いします。

②①で選んだ曲について、PRレポートを作成しましょう。その曲の魅力、自分の好きなところ、作詞作曲者やアーティストについて…などなど、自由な観点で、個性あふれるレポートをお願いします。形式や画像の添付なども自由です。授業が始まったら、それを使ってプレゼン…してもらってもいいかもしれません。

【音楽概論】課題

《担当教員より》

こんにちは。音楽概論の授業を担当する寺西里江子です。皆さんとの顔合わせが先送りになってしまったのは残念ですが、学校が再開したらいろいろお話ししましょう。その際、進路を音楽系で考えている人は、相談したいことなどもあると思います。遠慮なく言ってくださいね。

この授業は、音大進学を視野に入れている人への対応を含んでいますので、音大の試験科目である楽典（理論）の学習、ソルフェージュ（聴音、新曲視唱）が大きな比重を占めます。実技メインの音楽の授業とは一線を画しますので、戸惑う人もいるかもしれませんが、自分が普段触れている音楽とこの授業での学習をリンクさせると、双方の理解や習得がグッとアップするでしょう。試験のためだけの勉強として授業内だけで終わらせず、学習内容を自分なりに活用しようとしてみてください。

休校中は以下の課題に取り組んでください。既に受験を見据え、自分である程度学習を進めており、この課題の内容をすでに習得している、という人は、引き続き自分のペースで進めていってOKです。初めて楽典やソルフェージュに取り組む人は、これが導入になりますので、できる範囲でやってみて、わからないところ、疑問点があればそれを整理しておいてください。

《課題1》 楽典

- ①教科書「音楽通論」の第1章～第2章をよく読みましょう。理解の難しいところがある場合は、質問事項をまとめておいてください。
- ②26～27p、42～43pの問題を解いてみましょう。
- ③巻末の解答を見て、答え合わせをしましょう。間違えた場合・わからなかった場合は、解くプロセスのどこに問題があるかを分析し、ノートなどに書き出してみましょう。

《課題2》 聴音

※五線譜のノート、あるいはルーズリーフを用意してください。

聴音は、ピアノで弾かれた旋律や和声を聴き取り、楽譜に書き起こす課題です。初めての人はなかなかうまくいかないかもしれませんが、慣れるにしたがって書ける量が増えていきます。普段聴いたり演奏したりしている曲を見直して、「このメロディーは音符で書くとこれだけ音程が跳躍しているんだ」「このリズムパターンはこうやって書き表すんだ」ということを頭に入れていくと、力が付いてきます。授業でできる課題の量には限りがあり、また、習得の度合いには個人差が大きく表れるジャンルでもあるので、身近に触れている音楽を使って、自分の現状に合わせて努力してみてください。

それでは、まず楽譜の書き方を整理します。（1段を4小節で2段、計8小節の記譜を行います）

- ①五線譜の1段目に、左からト音記号→調号（ハ長調・イ短調の場合は不要）→拍子記号の順で書く。
- ②2段目にはト音記号と調号のみを書く。
- ③各段、4小節になるように小節線を書く。この際、五線の左端には線は不要。また、2段目の終わりは複縦線を書く。

これで準備ができました。今回は、8小節の旋律聴音を課題とします。実施方法は、

①通奏 ②前半4小節 ③前半4小節 ④通奏 ⑤後半4小節 ⑥後半4小節 ⑦通奏

の順で、20秒間隔で旋律が演奏され、その間に書き取っていくというものです。なお、演奏前には1小節分、拍がカウントされます。これでテンポをつかみます。

〈コツ〉

- ♪冒頭のカウントに合わせて、指などで拍を刻みながら聴くと、リズムがつかみやすくなります。
- ♪まずは各小節の1拍目の音を書き取ると、それを目安に書き進めることができます。

では、チャレンジしてみましょう。使用するのは、「洗足オンラインスクール・オブ・ミュージック」の聴音課題です。無料で、スマホでも視聴できます（通信料はかかります）。

- ①「洗足オンラインスクール」のHPを開き、コンテンツから「ソルフェージュ」を選択
- ②「オンライン聴音810」を選択し、その中の「旋律聴音」を選ぶ
- ③自分の現状に合わせて、ステップ・課題を選んで実施（いくつか聴いてみて、自分に適するものを探してください）
- ④実施後、「解答」をタップして自己採点（間違えた部分は赤ペンで書き直す）

このような流れで、ノートあるいはルーズリーフに書いてください。その際、ステップと課題の番号も必ず書いておくようにしてください。学校再開後、提出してもらいます（個々の段階を把握し、その後の授業展開の参考とするために）。

休校中に、最低5題はチャレンジしてみてください。数をこなしたい人は何題やっても構いません。慣れによる部分も大きいので、やればやるほど力が付いてきます。最初は書けなくても、あきらめずに取り組んでいきましょう。

臨時休校に伴う課題： 美術概論

課題 1

【鉛筆デッサン 1】

※ 1 学期は鉛筆デッサンの課題が続きます

- 1、準備するもの A4 コピー用紙（家がない場合はルーズリーフ）、2B の鉛筆、家にある空き箱 2 個、消しゴムを準備します
- 2、用紙の向きは縦横どちらでも良い
- 3、画面上に 2 個の空き箱を入れ鉛筆デッサンしなさい
- 4、画面いっぱい大きく入るように構図を考えます（画面の下が寂しくなりがちなのでその辺も考えること）
- 5、空き箱の、立体感、材質感、色味、文字、箱と地面の境目にできる影、地面を描いてください（自分にはもうこれ以上描けないと思える所まで丁寧に描くこと）
- 6、用紙の裏面右下に名前を記入し休校あけ美術の授業がある日に課題を提出してください

課題 2

【鉛筆デッサン 2】

- 1、準備するもの A4 コピー用紙（家がない場合はルーズリーフ）、2B の鉛筆、紙コップ（家に紙コップが無い人はガラスが良いです）消しゴムを準備します
- 2、紙コップを持つ手を鉛筆デッサンしてください
- 3、用紙の向きは縦横どちらでも良い
- 4、手と紙コップが画面いっぱい大きく入るように構図を考えます（画面の下が寂しくなりがちなのでその辺も考えること）
- 5、手と紙コップの立体感、材質感、色味、手の後ろに広がる背景もわき役として描いてください（自分にはもうこれ以上描けないと思える所まで丁寧に描くこと）
- 6、用紙の裏面右下に名前を記入し休校あけ美術の授業がある日に課題 2 つを提出してください

課題 3

【鉛筆デッサン 3】

- 1、準備するもの A4 コピー用紙（家がない場合はルーズリーフ）、2B の鉛筆（持っていない人は HB 鉛筆、シャープペンでも良い）消しゴムを準備します
- 2、モチーフ（描く対象物）：リンゴ、ペットボトル（水を半分入れた状態にする）タオル（何色のでも良い）ガラス 4 つの題材を準備する
- 3、用紙の向きは縦横どちらでも良い
- 4、4 つのモチーフの配置は各自の自由とします
- 5、どのモチーフを主役にするのかを考え画面全体ができる限り大きく入るように構成する（タオルなどは画面の外に切れるように配置しても良い）
- 6、鉛筆で構図を考えながら物の立体感、材質感、色味、地面にできる影を描いてください（自分にはもうこれ以上描けないと思える所まで丁寧に描くこと）
- 7、用紙の裏面右下に名前を記入し休校あけ美術の授業がある日に課題を 3 つ提出してください